令和6年度 人事委員会事業概要

人事委員会事務局

(1) 人事委員会会議の開催

24 回 (付議案件 146 件)

規則等の制定等

規則 20件、告示 0件、訓令 0件

(2)採用試験の結果

区	分	受験者数	合格者数	倍率	昨年度倍率
	行政(専門試験型)	200 人	74 人	2.7倍	3.2倍
上級	行政(アピール試験型)	130 人	31 人	4.2倍	7.5倍
	警察事務	18 人	5 人	3.6倍	6.4倍
	環境行政	6人	2 人	3.0倍	4.0倍
	社会福祉	6人	4 人	1.5倍	1.9倍
	技術系	77 人	41 人	1.9倍	2.4倍
上級(経験者)	行 政	156 人	29 人	5.4倍	4.5倍
	総合土木	4人	2 人	2.0倍	3.0倍
	行 政	140 人	12 人	11.7倍	_
上級(特別募集)	社会福祉	7人	4 人	1.8倍	2.6倍
	技術系	38 人	15 人	2.5倍	2.8倍
	一般事務	15 人	4 人	3.8倍	4.0倍
初級	警察事務	13 人	4 人	3.3倍	4.0倍
	総合土木	_			1.0倍
小・中学校事務	小・中学校事務A	51 人	8人	6.4倍	6.4倍
小・中子仪事務	小・中学校事務B	13 人	2 人	6.5倍	3.5倍
就職氷河期世代	一般事務	239 人	14 人	17.1倍	12.5倍
祝椒水色料	総合土木	14 人	5 人	2.8倍	2.0倍
任期付職員	一般事務	11 人	6人	1.8倍	2.7倍
	一般事務	7 人	2 人	3.5倍	5.3倍
障害者	警察事務	_			2.0倍
	小・中学校事務	3 人	1人	3.0倍	3.5倍
	A (大卒)	263 人	78 人	3.4倍	4.2倍
警察官	B (大卒以外)	84 人	22 人	3.8倍	3.9倍
	県外A	_			
	県外B	32 人	0 人	_	9.5倍
計		1,527人	365 人	4.2倍	4.2倍

注1 上級・技術系とは、化学、農業、林業、水産、建築、電気、機械、総合土木をいう。

注 2 障害者試験の受験者数は第 1 志望のみの実人数であり、合格者数には第 2 志望、第 3 志望で当該試験区分を志望しているものを含む。

(3) 勧告・報告の概要

【勧告・報告日】 令和6年10月17日

【主な勧告・報告内容】

<民間給与との較差に基づく給与改定>

- ①月例給は、公民較差(2.84%、10,604円)を解消するため、国に準じて給料表を引き上げ
- ②期末・勤勉手当は、民間の支給割合(4.61月)に見合うよう 0.10月分引上げ(4.50月→4.60月)

<給与制度のアップデート>

- ①採用における競争力向上のため、若年層の給与水準を引き上げるとともに、職務や職責をより 重視した給料表への見直し
- ②地域手当、扶養手当、通勤手当等の諸手当を見直し

(4) 公平審查事務(令和7年3月31日現在)

措置要求

区分	令和5年度末		令和6年度末		
上	係属件数	申立件数	審理等回数	終結件数	係属件数
服務	1	0	2	1	0
その他	1	0	4	1	0

審査請求

豆八	令和5年度末		令和6年度末				
区分	係属件数	請求件数	審理等回数	終結件数	係属件数		
懲戒処分	1	1	9	2	0		
分限処分	0	0	0	0	0		
その他	0	1	0	1	0		

苦情相談対応

区分	任用関係	給与関係	勤務条件 服務関係	福利厚生 関係	セクハラ パワハラ いじめ等	その他	<u>≅</u> †
相談件数	2	1	4	0	15	3	25